

「障害」について 共に考える講演会

# 「となりのサトくん ~相模原事件は終わっていない~」

今年度も「障害者」の生活支援を中心に「少数者」の視点で活動されている高石伸人さんをお迎えし、講演会を開催します。やまゆり園でおきた殺傷事件を中心に、「障害者」と呼ばれる方々への差別やいのちについて、見誤ってはいけない本質、私たちができることは何かを一緒に考えます。

家族やボランティア、施設職員などの関係者だけでなく、多くの方に聞いて頂きたい講演会です。

日時

2020年11月21日(土)

どなたでも 気軽に  
ご参加ください♪

時間

10:00~11:40

場所

桂川町住民センター

講師

高石 伸人氏

**プロフィール** 1949年、福岡県旧筑穂町生まれ。直方市社会福祉協議会でソーシャルワーカーとして勤務。そこで障害当事者や支援ボランティアの組織化、専従手話通訳者の市役所配置などの運動に取り組む。1986年から小竹町の自宅敷地内で、障害者地域活動センター「虫の家」を共同運営。「障害者自身が街で存在感を示すことで、周りの人を変えていこう」との思いで発足させた。また、2008年に「杉野ハンセン病資料室」を併設。

現在は、NPO法人ちくほう共学舎「虫の家」事務局長及び筑紫女学園大学非常勤講師。



桂川町障害者関係連絡会・桂川町社会福祉協議会



☎0948-65-2271 FAX65-4555  
E-mail:fukushi@keisen-shakyo.or.jp